

区立保育園看護師発 今月のテーマ

♡ 予防接種 ♡



予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。子どもの健やかな成長のために、一番必要な時期に予防接種を受けましょう。

《予防接種は、なぜ必要？》

自分のからだを守るために

ワクチンを接種することによって、病気に対する抵抗力(免疫)が高くなります。

かかっても重症にならないように

感染症の発症を予防する、または、かかっても症状が軽くすむことがあります。



まわりの人にうつさないために

ワクチンを受けなくても受けられない子どもや妊婦、体力の低下した高齢者などへの感染を防ぐことができます。自分のまわりの大切な人たちを守りましょう。

参考：厚生労働省「遅らせないで！子どもの予防接種と乳児健診」

《予防接種スケジュールおよび回数目安》 *接種のスケジュールや同時接種、任意接種などについては、かかりつけ医に相談しましょう。

乳児期	乳児期											幼児期							
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	1歳			2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	12	16	18	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	15	17	23	か	か	か	か	か	か
ロタウイルス	①	②	③																
Hib (ヒブ)	①	②	③									④							
小児肺炎球菌	①	②	③									④							
B型肝炎 (HBV)	①	②					③												
4種混合	①	②	③									④							
BCG					①														
麻疹風疹 (MR)												①							②
水痘 (水ぼうそう)												①		②					年長時
日本脳炎															①②	③			
おたふく (任意接種)												①							②

定期接種 望ましい接種時期 ①②③④ 受ける回数



《小学校入学前の三種混合とポリオの5回目接種をご存じですか？》

四種混合ワクチンは現在、定期接種で4回目接種まで行われています。最近の調査で、百日咳にかかる小学生が多くなっており、また、ポリオの抗体価が5~7歳に低下してきていることから、ワクチンで得られた免疫が小学校入学前に少なくなっていることがわかってきました。そのため、日本小児科学会では、ワクチンを追加接種(5回目は任意接種)することで、これらの免疫力が高まることから、ワクチン接種を推奨しています。

参考：日本小児科学会ホームページ

大田区の感染症情報

学校等欠席者・感染症情報システムを活用し区内4地域(大森、調布、蒲田、糀谷・羽田)の感染症流行状況と感染症に関する情報をお知らせしていきます。



<3月1日~3月27日の感染症状況>

疾患名	大森	調布	蒲田	糀谷羽田
インフルエンザ	47	255	101	36
感染性胃腸炎	6	2	5	0
突発性発疹	1	2	3	0
流行性角結膜炎	0	7	0	0
溶連菌感染症	0	0	5	0

4種混合の予防接種について誤りがありましたので、訂正させていただきます。